住宅基礎保護材

新築　改修

一発コート

一発コート

One Day Finish

住宅基礎のクレームを減らす。

株式会社ヤブ原

一発コート
One Day Finish

一発コートは、住宅コンクリート基礎を保護する弾性の住宅基礎保護材です。仕上材としてご使用いただけます。

なぜクレームが減るのか…

クレームを減らす理由 その1
下地のひび割れが発生しにくい

一発コートは、可とう性に優れ、ひび割れ追従が高いので下地のひび割れ（クラック）が表面に影響を与えにくくなります。

クレームを減らす理由 その2
下地の耐久性を向上させる

一発コートは、ポリマーセメント系の塗材なので、水の吸い上げや、湿気による影響が少なく、コンクリートの耐久性を向上させます。

クレームを減らす理由 その3
白華の発生を抑える

一発コートは、白華の発生を抑え、色ムラのないキレイな仕上りを持続します。

クレームを減らす理由 その4
塗膜の浮きやフクレが出にくい

一発コートは、透湿性が高いので地面からの水の吸い上げによる塗膜の浮きやフクレを抑えます。

クレームを減らす理由 その5
中性化を抑止し、鉄筋の腐食を防ぐ

一発コートは、ポリマーセメント系の塗材なので、躯体の中性化を抑止し、鉄筋の腐食を防ぐことができます。

一発コートは、こんな所がオススメです

下塗りと上塗りが同じ材料で施工できる

一般的な住宅基礎保護材は、ベース（下塗用弾性皮膜コート）とトップコート（有機系着色材）の２つの材料で施工します。
一発コートは、トップコート不要の仕上材なので、材料ロスを減らすことができます。

ローラーで施工できる

コテのほか、砂骨ローラーでも施工できるので職種にかかわらず施工することができます。

下地補修材で悩まない

下地の補修が必要なければ、一発コートだけでの施工が可能ですが、あまりそういった現場は多くありません。
一発コート専用の下地調整材「IP ベース」をご用意していますので、下地の補修に悩むことはありません。

下地補修をしても１日で仕上げることができる（One Day Finish）

IP ベースは速乾性が高く、午前中に下地補修。午後に下塗り、上塗りの施工ができるので１日で仕上げることが可能です。

一発コート
One Day Finish

よくある住宅基礎の不具合

● クラック

● フクレ

● 白華

● 吸い上げ

一発コートで施工すると、

上のような不具合を抑えることができ、美しい状態を長期間持続させることが可能です。

施工手順

① 材料の混練

混和液を練りダルに入れ、主材を加え、ダマができないように２分間混練りをします。
※現場に応じて 900cc までの水を加えることができます。
コテ塗りの場合は水希釈不可。

② 下塗り

砂骨ローラー（極細目または細目）を使用し、下から上にネタ配りを行います。上下、左右に材料を塗り伸ばして最後に上から下にローラーを転がして目を揃えます。コテ塗りも可能です。

③ 仕上げ

下塗りが乾燥したら仕上げも同様に砂骨ローラーを使用して塗布します。

④ 養生

施工後 12 時間の養生を行ってください。

試験結果

試験項目			結果	品質基準
JIS A 6909	初期乾燥によるひび割れ抵抗性		合格	ひび割れがないこと
	付着強さ（N/㎟）	標準状態	0.9	0.5 以上
		浸水後	0.65	0.5 以上
	温冷繰り返し		合格	ひび割れ、はがれ及び膨れがなく、かつ、著しい変色及び光沢低下がないこと
	透水性 B 法（mL）		0.20	0.5 以下
	耐衝撃性		合格	ひび割れ、はがれ及び著しい変形がないこと
	耐候性 A 法		グレースケール 4-5 号	ひび割れ及びはがれがなく、変色の程度が、グレースケール 3 号以上であること
	可とう性		合格	ひび割れがないこと
ゼロスパンテンション試験	付着強さ（N/㎟）	引張強度（N/㎟）	9.4	−
		伸び（mm）	0.56	−
	一発コート貫通時	引張強度（N/㎟）	1.7	−
		伸び（mm）	1.72	−
透湿性	透湿抵抗 {（㎡・s・Pa）/ng}		0.010	−
	透湿率 {ng/（m・s・Pa）}		0.151	−

荷姿

一発コート

荷　姿	1 セット 24kg（主　材　15kg / 混和液　9kg）
ベース塗厚	0. 5 mm
トップ塗厚	0. 1〜0. 5 mm
施工面積	約 20 ㎡（2 回合計）
標 準 色	グレー

ご注意

- 本来の目的・用途以外には使用しないでください。
- 下記の取扱方法を守ってください。
- 取り扱いまたは使用に際し、安全データシート（SDS）を必ずお読みください。
- 取り扱いは関連法規に従い適切に使用してください。また、製品の詳細・不明な点がございましたら、お問合わせください。
- 記載の仕様は、改良のため予告なしに変更する場合があります。
- このカタログに記載の商品は、予告なしに仕様や取り扱いを変更する場合があります。

取扱方法

● 取扱い作業場所は、換気をよくしてください。● 取扱い中は、できるだけ皮膚に触れないように注意し、保護眼鏡、保護手袋を着用してください。
● 液体が容器からこぼれた時は、布（ウエス）で拭き取るか、砂など を散布し、処理してください。粉体が飛散した場合、掃除機などで 吸い取って袋などに回収してください。又、河川、水路等へ直接 流れ込まないように処置してください。● 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行なってください。
● 着衣等に付着した時は、直ちに取り替えてください。

応急処置

●目に入った時は、直ちに清浄な水で十分洗眼し、眼科医の手当 を受けてください。●皮膚に付着した時は、速やかに石けん水で洗い落し、痛みや外観に変化のある時は、医師の手当を受けてください。●誤って飲み込んだ時は、清浄な水で口の中をすすぎ、速やかに 医師の手当を受けてください。
●蒸気、ガス等を吸い込んだ時は、空気の清浄な場所に移し、必要 に応じて、医師の手当を受けてください。●火災時は、二酸化炭素、泡、粉末消火器等を使用してください。

貯蔵保管

●容器を密閉し、直射日光を避け、換気のよい凍結しない定められ た場所に保管してください。●使用後、残りの粉体と混和液は密閉して、早めにお使いください。

廃棄

●中身は該当法規に従って適性に処理してください。●容器は中身を使いきってから処理してください。

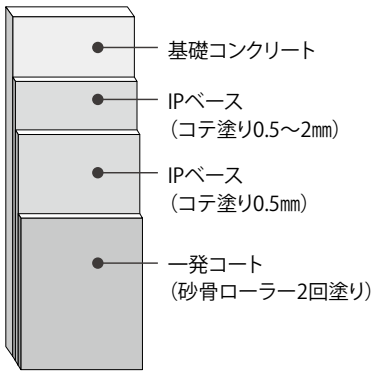
下地について

下地の補修なら専用の補修材 RC 下地用下地調整材 IPベース

IP ベースは、一発コートの専用下地補修材として開発されました。
速乾性が高く、2〜3時間程度で乾燥しますので午前中に下地補修。
午後に一発コート施工で 1 日で作業を終わらせることが可能です。

IP ベース〈RC 下地用〉

荷　姿	20kg ／袋
水　量	約 4. 5L
塗　厚	1〜3 mm
施工面積	5〜15 ㎡



下地清掃について

- 施工面はワイヤーブラシやデッキブラシでレイタンスや脆弱部分を除去し、清浄な面にしてください。必要な場合は、高圧洗浄などの水洗い清掃をしてください。
- コンクリート下地が乾燥している場合には、水引きを調整するため、適度な水湿しをしてください。または吸水調整材（ハイフレックス #1000 の 4 倍液または、ハネダシーラー原液）を塗布してください。

断熱材下地に対応した補修材もあります。詳しくは当社営業にお問合わせください。

建材の総合商社
ヤブ原

〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-14-2 東八重洲シティービル3F
https://www.yabuhara.co.jp/　✉ info@yabuhara.co.jp
●北関東支店 ☎0480-58-6311 ●南関東支店 ☎042-700-1200 ●大 阪 支 店 ☎06-6385-6211
●仙 台 支 店 ☎022-298-6165 ●名古屋支店 ☎052-703-0303 ●福 岡 支 店 ☎092-629-0416
●札 幌 支 店 ☎011-731-0222

代理店

※このパンフレットに記載の商品は、予告なしに仕様や取り扱いを変更することがあります。
※印刷の都合上、商品写真と実物とは異なる場合がありますので、ご了承ください。必ず塗板見本にてご確認ください。

XX240700